「社会の乱れをどう思いますか？」などとアプローチするサークル、その正体は…

統一協会（JCARP）の純潔宣言にご用心！

［マインドコントロールの恐怖］

キャンパスや街頭などで「エイズ、不倫、環境破壊など乱れた社会だと思いませんか？」「今のあなた自身を変えたいと思いませんか？」と声をかけられた事があるだろうか。こんなきれいごとでアプローチしてくる自称「サークル」こそ原理研究会＝統一協会（世界基督教統一神霊協会）だ。文鮮明のロボットに仕向けていくマインドコントロールの罠が学校、街、家にまで忍び寄っている。学生生活だけではなく家庭や人生そのものが破壊されないよう警戒したい。

［こんな様子がみえたらカルトへの赤信号！］

早朝に出かけたり帰宅が遅く「サークル」「ボランティア」「教会」等と説明するが主催者、内容はあいまいな説明。「合宿」と称して外泊が多くなる。「今度友達と住む」と言って家を出る。家賃や契約もはっきりしない。服装や生活が不自然に地味になる。嘘が多く質問にきちんと答えない。急に家事手伝いをする。家族の不信感をそらし勧誘を考えている。運勢判断、訪問販売、販売会、勉強会に関わることが多くなる。自宅から協会に通うケースもあり家に居ても油断禁物。学生、主婦、会社員、高齢者、すべての人が狙われている。

スタート→

1 勧誘

青年意識アンケートなどといって話しかけてくる。親切そうにビデオセンターに誘うが宗教や原理研究会とは関係のないサークルだと嘘を言う。

聖書研究会・インドカレー研究会・世界学生新聞・共産主義研究会ミス、ミスターユニバーシティーコンテスト日韓学生親善セミナーなどのダミーサークルを名乗り分かりにくい

2 ビデオセンター

お世辞と賛美のシャワー。親切を押しつけて、親近感を与える。大学教授も賛同していると嘘を言い13巻のビデオを見るよう勧める。暖かいムードだが正体は言わない。

3 泊まり込みセミナー

2泊3日などの合宿講義で、講師が熱く語る。歴史の同時性の講義でメシアが現存する可能性を言い、「今この大切な時代にあなたは何をするのか？」と問う。受講生の霊界が素晴らしいなどとスタッフがまたも賛美。

マインドコントロールによるシステム

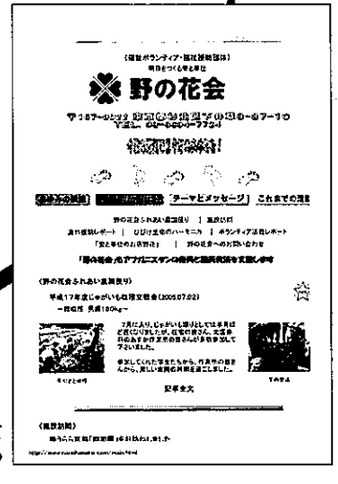
4 泊まり込みセミナーの反復

4泊5日、7泊などのセミナーで繰り返し原理講義をたたきこむ。再臨のメシアが文鮮明だとあかされ、統一協会組織であることが初めて分かる。その時には脱会できない心理状態にコントロールされている

5 詐欺的勧誘、珍味売り

ホームと呼ばれる寮などで協会員と共同生活を始める。軍隊的集団行動で24時間管理され統一協会員のロボットができあがる。信仰の訓練と称して春、夏休みには「ボランティア」と嘘をつきハンカチ、珍味などの販売をする。

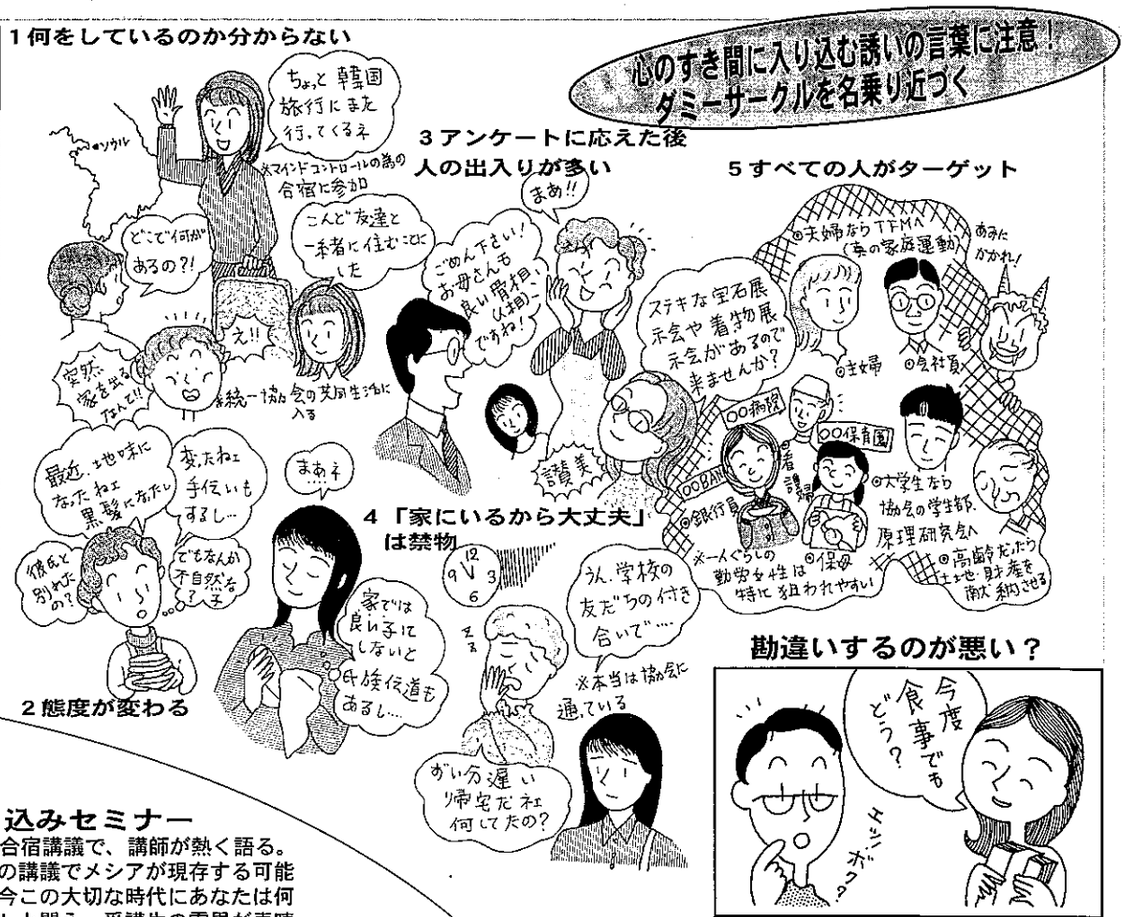
ボランティアと称して統一協会の資金集めをしている

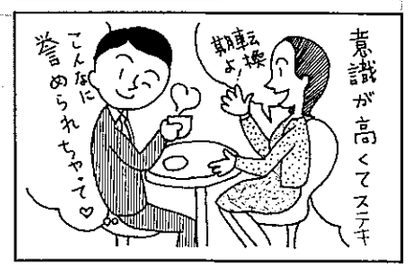


6 合同結婚式参加

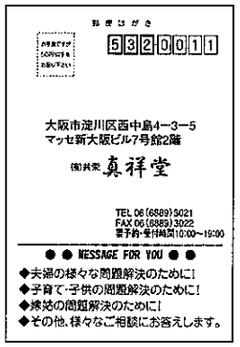
統一協会員男女が、文鮮明教祖の指示によって婚約する宗教儀式。「原罪を拭うにはこれしかない」と教え込まれているので憧れる。詐欺的勧誘や物品販売に拍車がかかる原動力にもなる。参加後も統一協会の歯車として働かされる。

統一協会文鮮明教祖と妻、韓子





運勢鑑定はがきは返信しない



郵便受けに入っている無料姓名判断のはがきは統一協会の霊感商法の手口

様々なダミー会社を名乗りポスティングされているはがきが新たな被害を出している。「運勢鑑定書を無料でプレゼントします。」と書いてあり返信すると詳しい総合鑑定を勧められる。鑑定の後印鑑、数珠、水晶玉、表札などを販売している。

統一協会の霊感商法とは

1987年頃から霊感商法に対して批判が高まった。それに変わる金集めとして信者や信者になりかかった人に対し、所有不動産を売って献金させたり、所有不動産を担保にその名義でノンバンク等から多額の借入をさせて献金させる手口も多発した。宝石・絵画・着物などの高額商品を展示会で無理強いし購入させる被害も絶えない。弁護士による霊感商法被害の救済活動は1987年から始められた。約300名の弁護士による全国霊感商法対策弁護士連絡会が結成された。2005年12月までの被害相談は26000件、被害合計は約944億にのぼっている。しかもそれは氷山の一角にすぎない。

最近でも印鑑や高麗人参液を売りつけている。今でも霊感商法は続いている要注意!!

世界平和女性連合、PLAは拒否

(PureLoveAlliance)

統一協会の正体隠し団体の資料やチラシを受け取ったら要注意。しつこい勧誘は断り、署名やアンケートに連絡先は書かない。

健康に自信のないA子さんは「薬膳料理の会」に友人から誘われて参加した。自然食品販売店で人参液を料理に使った食事会があった。そこで1本8万円の高麗人参濃縮液を購入。「本当の幸福って何でしょうね?」と語り合ううちに信者になっていった。

統一協会などの宗教トラブルに対処する本

■ **自立への苦闘**
全国統一協会被害者家族の会編
教文館刊行
B6判・293頁
定価1575(本体1500+税75)

■ **宗教トラブルの予防・救済の手引き**
日本弁護士連合会著
教育史料出版会刊行
A5判・160頁
定価1680(本体1600+税80)

■ **宗教トラブル110番[全訂増補版]**
山口広・滝本太郎・紀藤正樹著作
民事法研究会刊行
四六判・347頁
定価2100(本体2000+税100)

看板に偽りあり!無数の名前と顔 その実体は統一協会

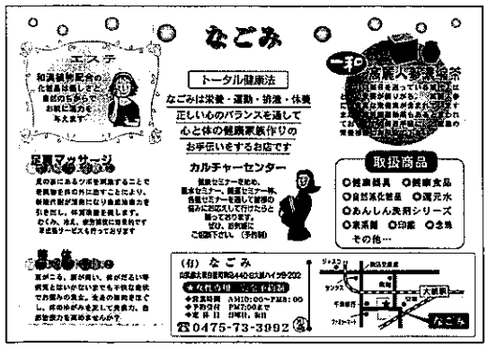
四柱推命の運勢鑑定や宝石や絵画の展示会に行ったつもりが統一協会だった?偽装団体を名乗って人と物を集める

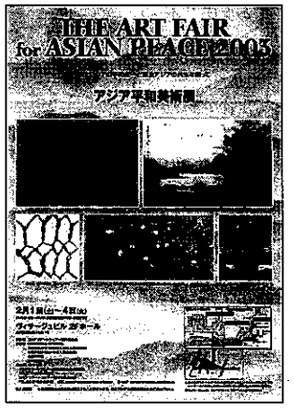
統一協会とは自称「まことのメシア」文鮮明が創立した宗教団体。街頭とか戸別訪問でのアンケートや手相占いなどで声をかけた人をビデオセンターに誘いこむ。統一協会という名前は伏せて教義を教え込み、気がつかない内にマインドコントロールしている。先祖の因縁を解放し、「氏族メシア」になるためとして財産、人生の全てを捧げさせる。反社会的活動は発足当時から「親泣かせ原理運動」として問題になってきた。特に霊感商法は数多くの被害をもたらし一般人を巻き込んだ悲劇が後を絶たない。

世界平和女性連合も数ある統一協会かくしの看板の一つにすぎない。耳触りの良い「家庭を再建」「新純潔」などをかかげて人集め、金集めに必死だ。

世界平和女性連合は、文鮮明の指示で創立され、その妻韓鶴子がトップであり、運営にあたるスタッフは信者。統一協会そのものだ。善良な人々を巻き込み、集めた多額の資金は文鮮明に送られる。旅行会や修練会で、「真の救いとは、堕落論」などの統一協会の教義が語られる。知らない間に世界平和女性連合の会員が統一協会信者に仕立てあげられている。さらに、統一協会の運営する宝石・毛皮の展示会、絵画展着物展に誘ったり、手相や家系図で先祖の因縁話で脅し金を出させるなど会員をとことん利用する統一協会の策略がみえる。

あみだくじの仕組み





お問い合わせご相談は

全国霊感商法対策弁護士連絡会
03-3358-6179
ホームページ http://www.mesh.ne.jp/reikan/
メールアドレス reikan@mx7.mesh.ne.jp

全国統一協会被害者家族の会
03-3350-5808
ホームページ http://www12.ocn.ne.jp/~kazoku/index.htm
メールアドレス e-kazoku@lime.ocn.ne.jp